

甫水会 会務報告（概要）

はじめに

東洋大学は、教育・研究の質を向上させ、新たな時代を担う人材を育成するために、学部・学科の再編やキャンパスの移転を進めています。2023年度は、ライフデザイン学部健康スポーツ学科、食環境科学部食環境科学科スポーツ・食品機能専攻を改組し、赤羽台キャンパスに「健康スポーツ科学部」を設置し、

2024年度には、生命科学部、食環境科学部及び理工学部生体医工学科を朝霞キャンパスに移転します。

東洋大学甫水会は、1959年1月「学生の善意と知性の伸長、健康の保全等を通じ、大学に協力して学生生活の充実を図り、父母相互の親睦と連帯の責任感によって、学生の将来に希望と幸福をもたらすことを念願する」という趣旨をもって設立されました。甫水会は、東洋大学の掲げる目標及び事業を支援し、これまでと同様に大学との「協働」「連携」を図りながら、事業を展開してまいりました。

以下、2023年5月の評議員会で承認された事業計画に基づき、大学との協働及び連携の下で執行した事業実施概要を報告いたします。

I. 本部事業関係

1. 本部で実施する「諸会議及び行事」

(1) 評議員会（会則第21条）

構成員 常任理事9名、全国56支部長56名、支部選出の評議員10名

2023年度第1回 2023年5月27日開催

評議員定数75名中、64名出席、議長・副議長、議事録署名人2名選出

議案として、2022年度事業報告および2023年度事業計画等について審議した。

第2回実施について、地区別支部長会議を同時開催とし、2024年2月3日実施を連絡した。

2023年度第2回 2024年2月3日開催（評議員会を年度中2回開催は初めて）

評議員定数75名中、64名出席、議長・副議長、議事録署名人2名選出

議案として、甫水会規程の改正について審議・報告した。

(2) 理事会（会則第8条）

2023年度第1回 2023年4月8日開催

理事定数 19名中、18名出席 議事録署名人2名選出

議案として、2022年度事業報告および2023年度事業計画等について審議した。

2023年度第2回 2023年11月11日開催

理事定数 19名中、18名出席 議事録署名人2名選出

議案として、甫水会規程の改正について審議・報告した。

(3) 常任理事会（会則第9条）

月1回の定例会議を開催し、業務を執行した。

| | | | | | |
|---|--------|------|-------|-----|-----|
| ① | 2022年度 | 第9回 | 2023年 | 4月 | 8日 |
| ② | 2022年度 | 第10回 | 2023年 | 5月 | 13日 |
| ③ | 2023年度 | 第1回 | 2023年 | 6月 | 17日 |
| ④ | 2023年度 | 第2回 | 2023年 | 9月 | 2日 |
| ⑤ | 2023年度 | 第3回 | 2023年 | 10月 | 7日 |
| ⑥ | 2023年度 | 第4回 | 2023年 | 11月 | 11日 |
| ⑦ | 2023年度 | 第5回 | 2023年 | 12月 | 2日 |
| ⑧ | 2023年度 | 第6回 | 2024年 | 1月 | 13日 |
| ⑨ | 2023年度 | 第7回 | 2024年 | 2月 | 3日 |
| ⑩ | 2023年度 | 第8回 | 2024年 | 3月 | 9日 |

- (4) 常任理事会内委員会
必要に応じて委員会をメール会議にて開催し、業務を執行した。
規程改正委員会：2023年9月下旬～10月上旬、2024年1月下旬～2月上旬
- (5) 役員選考委員会（会則第6条）
全国56支部より選出し、次期役員候補者を選考するため、2024年1月13日に開催した。
- (6) 地区別支部長会議（会則第39条）
地区長中心で全国10地区において本部・支部活動の円滑な連携と地区の活性化を目的とし、2024年2月3日に開催した。なお、評議員会を同日開催した。
今年から本部が施設等を準備し、出席者の管理をすることで、支部長への負担を軽減する事ができた。
- (7) 全国56支部長研修会
日時等 2023年9月9日
出席者 全国56支部長(含代理)
内容 「甬水会諸規程集」・「支部関係業務処理に関する取扱い」の説明、グループワークの実施
- (8) 東洋大学懇談会での協働
大学主催による東洋大学懇談会（2022年度より父母懇談会から名称を変更）の実施に際して、甬水会本部及び各支部が実施運営に協働（協力支援）することを本部事業として位置づけている。
関東地区の各支部（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県）の会員に対しては、学生が在籍する各キャンパス（白山、川越、板倉、赤羽台）で学部別懇談会として大学教職員による履修成績、学生生活及び就職の支援体制についてWEBを利用して説明する他、個別面談を6月・9月に実施し、関東地区以外の各支部の会員については、全国17会場にて地区別懇談会として大学と就職状況の説明及び大学からの講師による講演会を6月～8月に実施した。
- (9) 会員の集い・就職フォーラム
学生の就職状況と就職活動に対する理解を深めることを目的とし、2023年11月12日に開催した。
大阪・徳島・広島・熊本の施設で初めてオンライン配信を実施した。
- (10) 地区別支部長懇談会
2023年度は対面式の支部総会を実施したため、本計画は中止となった。次年度以降は計画せず。

2. 甬水会費の徴収・支部運営費の交付

- (1) 甬水会費の徴収
甬水会費は、1部学生については、大学に代理徴収を依頼し、入学時及び毎年授業料払込時に5,000円を徴収し、2部学生については、任意加入者から個別の徴収を行った。
- (2) 支部運営
① 在学生が確定する6月時点の支部会員数26,041名分に対して1人当たり1,000円を乗じ、会員が1,000名未満の支部については100,000円を加算、さらに、会員数200名未満の支部については50,000円を加算し、本部から運営費として総額32,591,000円を交付した。
② 支部運営費については、主に講演会、校舎見学等の支部開催事業(支部行事)に対して充当される。支部会員全体を対象とした支部主催行事で、就職説明会、文化・体育活動の応援会、演奏会、父母・保護者間の連携を密にするための研修会、交流会等を開催する場合、支部からの申請に基づき、行事毎に10万円の範囲内で年度2回を上限に援助をする。
ただし、今後は申請支部の繰越金等を考慮し、常任理事会で援助金額について審議する方向である。

3. 学生支援諸制度

- (1) 奨学生制度
① 家計急変者対象（従来の甬水会奨学金）
「奨学生規程」に基づき、会員が不測の事故等で家計が急変し、修学が困難となった学生に対し、常任理事会において選考する。
2022年度第5回常任理事会(2022年12月3日開催) 一般奨学生1名採用：2023年4月～9月分を支給した。@30,000×6ヶ月(180,000円)

② 経済支援奨学金

学生部より申請のあった対象学生へ支給した。

【春学期】36名×@30,000×6ヶ月（6,480,000円）

【秋学期】191名×@30,000×6ヶ月（34,380,000円）

(2) 学生の課外活動促進

① 学生の課外活動に係る支援及び表彰

学生部と連携し、学生団体のみならず、個人の活動についても対象とし、顕著な活動が認められ、大学から特段の要請があった場合は援助した。

② 文化系サークル活動促進援助

本学の運動部以外の多様な文化系サークル活動に関して、全国で行われる大会や発表会への参加等、地域における課外活動の促進を図る援助を行った。

③ 正課外教育活動参加促進援助

正課外教育について、全学的な関心と参加促進を図るべく、大学が指定するイベントに参加する学生に対して支援を行なった。

④ 学生団体による応援・広報活動の支援

応援や広報活動等を行っている学生団体に対し、交通費や運搬費、ユニフォーム購入等を支援した。

(3) 国際化の支援

大学の国際化の支援の一環として、外国人留学生と日本人学生のコミュニケーションとグループワーク等に関するイベントへ支援を行う予定ではあったが、大学の交流イベントを協賛、補助する形で外国人留学生が興味を持っている日本の衣食住、文化芸術に関わる講演会などは実施できなかった。

(4) 就職活動支援

① 予算規模を考慮して、経済的困窮学生を対象を限定し、ビジネススーツを含む就活グッズの購入補助を行っている。支援対象学生の選考が難しいことを踏まえて、奨学金受給者のうち大学から推薦される3年生(294人：会員のみ)を対象とし、約450万円を支援した。

② 就活グッズの作成配布

就職活動を行う学生全体に対して、就職活動に活用できるグッズ（モバイルスタンド）を作成して1,500人に対して配布した。

(5) 学生の食育支援

食育の一環として、大学と協賛し、11月に全学生を対象とした約500万円の学食支援を実施した。

(6) 東洋大学社会貢献センター学内講座甫水会援助制度

2016年度より開設した東洋大学社会貢献センター学内講座の実施に伴い、申請に基づき広く褒賞金を支給する。申請のあった資格合格者へ支給した。

(7) 弔慰金制度

「弔慰金規程」に基づき、不測の事故等で会員、会員の配偶者及び会員の子が死亡した時、その遺族に対して弔慰金3万円を支給する。申請者23に支給した。

①2023年4月～6月2名 ②2023年7月～9月3名

③2023年9月～12月9名 ④2024年1月～3月9名

(8) 能登半島地震被災地域へのお見舞金

1月の常任理事会で「能登半島地震」に伴う被災者に対してお見舞金の支出が決定され、5名に支援を行なった。なお、学生部への罹災届の提出期限が7月までのため、2024年度も支援することになる。

4. 就職関係

就職関連講演会等の実施

本部または各支部で実施する就職関係講演会等の行事については、東洋大学懇談会の内容を踏まえた上で、実施時期、講演者、講演内容を検討した。

行事内容の策定及び講演者の選定については、甫水会員のニーズを考慮するとともに、実施に際しては、甫水会事務局を通じて大学における就職関連担当事務局（就職・キャリア支援部等）の意見及び推薦を踏まえることとする。

5. 大学事業(行事)に対する支援協働

会則に規定する「目的及び事業」を達成するために、大学事業には積極的に援助・協働することを基本とした。

- (1) 東洋大学懇談会および甫水会支部総会同日開催に伴う経費
大学主催による東洋大学懇談会(2022年度より父母懇談会から名称変更)の実施に際し、甫水会本部と各支部が実施・運営に関して、今年度も引き続き大学との協働(連携・支援・協力)体制で計画し、全国17会場で開催し、実施経費のうち会場費等を甫水会本部予算より支出した。
- (2) 父母専用相談窓口について
2015年度から開設された、父母専用相談窓口(父母ホットライン)の運営については、大学と協議の結果、コロナ禍を経てメール質問の増加もあり、利用の減少のため廃止した。
- (3) 「井上円了が志したものは」に対する援助
井上円了記念学術センター内の実行委員会の実施企画の運営費の一部を援助した。(1,414,500円)
- (4) 卒業記念品
卒業記念品購入代金として大学、校友会と協賛し、分担金を支出した。記念品目については、関係部署と事前に協議をした。(1,800,000円)
- (5) 全学的な行事に対する援助
既存の4キャンパスにおける大学祭(白山祭(白山)、こもれび祭(川越)、雷祭(板倉)、WELLB-FES(赤羽台)に援助金を支給した。(2,200,000円)
- (6) 留学生団体等に対する援助
大学の国際化が進み、大学の活性化にも繋がる留学生連合会等の団体の活動に対し、広く援助金を支給する予定であったが、コロナ禍で中止となった。
- (7) 学部行事等(ゼミナール単位での取組み含む)に対する援助
 - ① 学生を対象とした学部行事・コンクール等において、優秀者に「甫水会会長賞」を授与し、ゼミナール単位における社会貢献活動、卒業生実務担当者と在校生の連携協力に対し援助金を支給した。
 - ② 新型コロナウイルスに感染した一人暮らしの学生への食糧支援
一人暮らしで罹患した学生(含濃厚接触者)が自宅待機等不便を強いられるため、食糧支援が必要な場合、食糧を届けられるよう4月末まで支援を行った。(11件39,058円)
 - ③ 障がい学生支援ボランティア活動における功労者に対し、3年生23名へ表彰状と記念品を授与し、4年生22名へは表彰状を授与し功労金を支給した。
- (8) 会長施策重点支援事業費
学生への支援事業として、会長が年度内に考案した事業について、常任理事会での承認を経て支出する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響のため実施にいたらなかった。
- (9) 箱根駅伝応援バスツアー(本部主催)
本部主催で計画していたが、関東学連からのバスツアーなどの応援自粛要請などにより、中止となった。次年度以降は、別の応援体制を検討する予定である。

6. 大学及び校友会行事等に対する協力

大学及び校友会が年間行事として実施する行事等に、甫水会代表者を派遣した。

- 大学 ①2023年6月6日学祖祭
②2023年11月4日哲学堂祭
③2023年12月9日「井上円了が志したものは」表彰式
④2024年3月23日卒業式
- 校友会①2023年7月21日埼玉県東・西支部創立20周年記念式典
②2023年10月29日 校友会平和記念碑に集う会

7. 広報活動

会員相互間の連絡を密にすることを目的として広報活動を実施した。

- (1) 甫水会本部発行物
 - ① 新入生対象の「会員のしおり」-----年1回発行(2023年5月発行)

- ② 全会員対象の「会報東洋」-----年 1 回発行（2023 年 5 月発行）
- ③ 本部役員及び支部長対象の「甬水会ジャーナル」---- 年 2 回発行（2023 年 4 月・12 月発行）
- (2) 甬水会ホームページの運営
本会独自のホームページを作成し、会員に即時に身近な情報を発信している。更新を随時行うために、運営管理については、業務委託をしている。
- (3) 本部及び支部活動促進のためのグッズ作成（当年度支部役員就任者への配布）
当年度就任の支部役員のモチベーションを高め、甬水会独自のグッズを作成することで、支部活動の活性化に寄与することを目的とした。配布に際しては、配布基準に基づき会員間の公平性を担保した。また、支部役員就任者へ「スポーツ東洋」を年 3 回配布した。
- (4) 会員の満足度向上と帰属意識昂揚のための施策
 - ① 支部総会等、甬水会主催行事への会員の参加を促進するためのグッズを配布している。今回はハンドタオル（白）、フリクションを作成し、支部総会で配布した。
 - ② 支部活動が著しく停滞している支部の会員に対して、グッズを配布するとともに支部活動への協力等依頼の文書を発送した。

8. 会員情報管理システム

甬水会本部では、大学の教務部門の情報を利用し、会費納入処理等を行っている。2014 年度以降、会員情報は、卒業生・甬水会連携推進課に対応を依頼しており、支部要請の宛名ラベルは本部で作成・提供できるようになっている。情報の使用・管理については、「個人情報保護法」に基づき適切に管理されるよう、引き続き支部への協力を依頼する。

また、大学と「個人データの提供に伴う個人情報の機密保持及び安全管理に関する契約書」を締結し、申請に基づき個人情報を厳密に取り扱っている。なお、甬水会ホームページを大学側ホームページにリンクし、随時データの更新を行い情報化を促進した。

II. 支部事業関係

各支部が主催する行事等については、「支部主催行事等援助金」支給基準により、支援協力した。

(1) 支部総会

大学主催の東洋大学懇談会の開催に伴い、関東地区以外の支部については、原則として支部総会は、大学主催の東洋大学懇談会開催日と同日・同会場で実施した。地区別懇談会と同時開催できない支部もあり、支部会員の総会への出席を促すため、甬水会本部として支援をした。また、関東地区の支部については、支部総会は従来どおり別日程で独自開催した。

2023 年度は、懇親会実施に際し、本部からの支部役員獲得の支援として、支部からの申請により参加者一人当たり 2,000 円の援助を行った。

(2) 就職説明会・講演会等

| | 開催日 | 曜日 | 支部 | 講演内容 | 開催場所 |
|---|----------|----|------------|---------------------------------------|-----------------|
| 1 | 6 月 18 日 | 日 | 愛知 | 就職活動を取り巻く環境変化とサポートの在り方 | (株)リクルートセミナールーム |
| 2 | 6 月 25 日 | 日 | 宮城 | 不安定就労時代の親子関係 | 仙台ガーデンパレス |
| 3 | 7 月 1 日 | 土 | 埼玉 中央 | 最新の就職環境とスケジュール～就職活動における保護者のかかわり方について～ | 川越プリンスホテル |
| 4 | 7 月 1 日 | 土 | 埼玉東 | アフターコロナの今、就活生を持つ父兄が知っておくべきこと | 越谷コミュニティセンター |
| 5 | 7 月 8 日 | 土 | 東京 4 支部 | ラグビーを通じて育む心 | 白山キャンパス |
| 6 | 7 月 8 日 | 土 | 富山 | ダンススポーツ交流会 | 富山市婦中ふれあい館 |
| 7 | 7 月 8 日 | 土 | 沖縄 | わが国の「2025 年問題」「2040 年問題」を考える | 那覇市職員厚生会館ホール |

| | | | | | |
|----|-------|---|-----|--|----------------|
| 8 | 7月16日 | 日 | 埼玉南 | 今どきの就活 親はどうする？3大NGと親にしかできないこと | ロイヤルバインズホテル |
| 9 | 7月23日 | 土 | 栃木 | 早期化する就職活動にどう向き合うか | 宇都宮文化会館 第一会議室 |
| 10 | 7月23日 | 日 | 長野 | 日本酒造りと蔵付きバクテリア | ホテル国際 21 |
| 11 | 8月5日 | 土 | 大分 | 川口副学長講演 | アートホテル大分 |
| 12 | 8月19日 | 土 | 岩手 | 不安定就労時代の親子関係 | メトロポリタン盛岡 |
| 13 | 9月24日 | 日 | 群馬 | ①早期化する就職活動にどう向き合うか②群馬県の就職状況とUターン就職のサポート | 前橋商工会議所 |
| 14 | 10月1日 | 日 | 三重 | 保護者の為の就職勉強会 | MG YOKKAICHI |
| 15 | 1月28日 | 日 | 長野 | ①「長野県の就職支援施策について」②「長野県のUターン就職について」 | zoom 開催 |
| 16 | 2月4日 | 日 | 福島 | 早期化する就職活動にどう向き合うか | 郡山湯ラックス熱海第4会議室 |
| 17 | 3月2日 | 土 | 沖縄 | 沖縄県内における新卒就職活動・採用状況等について | 那覇市職員厚生会館ホール |
| 18 | 3月3日 | 日 | 富山 | 地方(富山)Uターン就職のための先輩方々の就職活動の状況や現在の仕事の様子などの紹介 | 富山市婦中ふれあい館 |

(3) キャンパス見学会

| | 開催日 | 曜日 | 支部 | 内容等 | 開催場所 |
|---|--------|----|----------|-------------------------------|------|
| 1 | 5月20日 | 土 | 長野 | 川越キャンパス見学、野球部・ラグビー部訪問、小江戸川越散策 | 川越 |
| 2 | 10月28日 | 土 | 神奈川 | 白山キャンパス見学、懇親会 | 白山 |
| 3 | 11月4日 | 土 | 静岡 | 白山キャンパス(白山祭)見学 | 白山 |
| 4 | 11月25日 | 土 | 埼玉 中央 | 川越キャンパス・部活動(陸上・野球・ラグビー)見学 | 川越 |
| 5 | 11月25日 | 土 | 千葉西 | 川越キャンパス見学、小江戸川越散策 | 川越 |
| 6 | 12月16日 | 土 | 群馬 | 白山キャンパス見学・バスツアー | 白山 |

(4) 学生支援・研修会等

| | 開催日 | 曜日 | 支部 | 内容等 | 開催場所 |
|----|----------|-----|-------|---------------------------------|-----------------|
| 1 | 5月3日 | 水 | 大分 | 大学選抜相撲宇佐大会 応援会 | 宇佐市総合運動場相撲場 |
| 2 | 6月18日 | 日 | 徳島 | 新入生向け交流会(ランチ会) | パークウエストン徳島 |
| 3 | 7月8日 | 土 | 東京城東 | 支部総会後懇親会 | 後楽園飯店 |
| 4 | 7月16日 | 日 | 石川・福井 | 第13回全日本大学選抜相撲金沢大会応援 | 石川県金沢市卯辰山相撲場 |
| 5 | 8月26・27日 | 土・日 | 室蘭 | アイスホッケー大会応援 | Nepia アリーナ |
| 6 | 9月16日 | 土 | 東京城北 | 天皇賜盃第92回日本学生陸上競技対校選手権(日本インカレ)応援 | 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場 |
| 7 | 9月18日 | 月 | 東京城北 | 東都大学野球秋季1部リーグ戦(日本大学戦)応援 | 神宮球場 |
| 8 | 9月23日 | 土 | 東京多摩 | たましん美術館とパレスホテル懇親会 | 立川市 |
| 9 | 9月30日 | 土 | 埼玉南 | 日帰りバス研修旅行 | 木内酒造他 |
| 10 | 10月1日 | 日 | 東京中央 | 秋の目黒雅叙園でランチ&「百段階段」見学会 | 目黒雅叙園 |
| 11 | 10月9日 | 月 | 広島 | 出雲駅伝応援バスツアー | 出雲大社 |
| 12 | 10月9日 | 月 | 山口 | 出雲駅伝応援 | 出雲市 |
| 13 | 10月14日 | 土 | 新潟 | 長岡バス旅行 | 長岡市 |
| 14 | 10月14日 | 土 | 東京城東 | 劇団四季「美女と野獣」観劇 | 舞浜アンフィシアター |
| 15 | 10月21日 | 土 | 東京城北 | 劇団四季「アラジン」観劇&懇親会 | 電通四季劇場 |

| | | | | | |
|----|-----------|-----|------|---------------------------------|--------------------------|
| 16 | 10月21日 | 土 | 群馬 | ラグビー応援 | アースケア敷島サッカー・ラグビー場 |
| 17 | 10月22日 | 日 | 山梨 | 河口湖セミナーハウス見学等 | 河口湖 |
| 18 | 10月22日 | 日 | 千葉西 | 劇団四季「ライオンキング」観劇&懇親会 | 東京有明 |
| 19 | 10月28日 | 土 | 埼玉東 | 東京湾シンフォニーランチクルーズ | 東京湾シンフォニー |
| 20 | 10月29日 | 日 | 宮城 | 交流会、全日本大学女子駅伝応援 | 仙台サンプラザホール |
| 21 | 11月4日 | 土 | 東京城西 | 哲学堂祭日帰り研修 | 中野区哲学堂公園 |
| 22 | 11月4日 | 土 | 茨城 | 哲学堂公園散策 | 中野区哲学堂公園 |
| 23 | 11月5日 | 日 | 愛知 | 全日本駅伝応援会 | 熱田神宮 |
| 24 | 11月5日 | 日 | 群馬 | 雷祭出店 | 板倉キャンパス |
| 25 | 11月5日 | 日 | 岐阜 | 全日本大学駅伝沿道応援 | 熱田神宮 |
| 26 | 11月5日 | 日 | 三重 | 全日本大学駅伝の応援活動と交流会 | 伊勢神宮 |
| 27 | 11月11日 | 土 | 埼玉中央 | ミュージカル鑑賞ツアー&懇親会 | JR 東日本四季劇場 |
| 28 | 11月18日 | 土 | 埼玉北 | 横須賀軍港と無人島猿島を巡るバス研修 | 横須賀市 |
| 29 | 11月18日 | 土 | 東京城東 | 関東大学アイスホッケーセカンドリーグ(明治大学戦)応援 | ダイドードリンコアイスアリーナ |
| 30 | 11月18日 | 土 | 東京城北 | 関東大学アイスホッケーセカンドリーグ(明治大学戦)応援 | ダイドードリンコアイスアリーナ |
| 31 | 11月18日 | 土 | 東京中央 | 関東大学アイスホッケーセカンドリーグ(明治大学戦)応援 | ダイドードリンコアイスアリーナ |
| 32 | 11月18・26日 | 土・日 | 東京多摩 | アイスホッケー大会応援 | ダイドードリンコアイスアリーナ |
| 33 | 11月26日 | 日 | 東京中央 | ラグビー応援(東洋大 VS 日大) | 秩父宮ラグビー場 |
| 34 | 11月26日 | 日 | 東京城北 | ラグビー応援 | 秩父宮ラグビー場 |
| 35 | 11月26日 | 日 | 東京城東 | ラグビー応援 | 秩父宮ラグビー場 |
| 36 | 11月26日 | 日 | 東京城西 | ラグビー応援 | 秩父宮ラグビー場 |
| 37 | 11月26日 | 日 | 茨城 | ラグビー応援 | 秩父宮ラグビー場 |
| 38 | 12月17日 | 日 | 茨城 | ライオンキング観劇&懇談会 | 有明 |
| 39 | 1月3日 | 水 | 埼玉東 | 箱根駅伝応援 | 日比谷 |
| 40 | 1月3日 | 水 | 東京中央 | 箱根駅伝応援 | 日比谷 |
| 41 | 1月3日 | 水 | 東京城北 | 箱根駅伝応援 | イベントスペース星の砂 Tokyo 御成門駅付近 |
| 42 | 1月3日 | 水 | 埼玉中央 | 第100回箱根駅伝復路「生」応援 | 日比谷通り 西新橋二丁目交差点脇の沿道 |
| 43 | 1月3日 | 水 | 東京城西 | 箱根駅伝復路10区応援・軽食会 | 大手町日比谷花壇前 |
| 44 | 1月20日 | 土 | 東京城東 | 江戸文化イベント両国街歩きイベント・大相撲観戦 | 両国国技館 |
| 45 | 2月10日 | 土 | 千葉東 | 劇団四季「ライオンキング」観劇 | 東京有明 |
| 46 | 2月17日 | 土 | 東京城北 | YOKOSUKA 軍艦めぐり・記念館『三笠』見学他 | 神奈川県横須賀市 |
| 47 | 2月17日 | 土 | 東京城東 | 葛飾そば作り体験と柴又散策 | 江戸東京そばの会 そば処「玄庵」 |
| 48 | 2月17日 | 土 | 東京城西 | 山梨日帰りバス研修旅行 | 河口湖セミナーハウス 他 |
| 49 | 2月23日 | 金 | 東京多摩 | 劇団四季「アラジン」観劇、懇親会 | 電通四季劇場 |
| 50 | 2月24日 | 土 | 東京中央 | 宝塚観劇会 | 東京宝塚劇場 |
| 51 | 2月24日 | 土 | 宮崎 | 鹿児島・宮崎のつながりを学ぶ歴史研究及び鹿児島県支部との交流会 | 鹿児島市 名勝 仙巖園 |
| 52 | 2月24日 | 土 | 栃木 | H.C.栃木日光アイスバックス アイスホッケー試合観戦 | 栃木県立日光霧降アイスアリーナ |

| | | | | | |
|----|-------|---|------|---------------------|---------------------|
| 53 | 3月2日 | 土 | 千葉西 | 劇団四季「アナと雪の女王」観劇、懇親会 | 東京竹芝 |
| 54 | 3月2日 | 土 | 茨城 | 懇親会&お笑いライブ観劇ツアー | ホテルエミシア東京立川武蔵村山市民会館 |
| 55 | 3月16日 | 土 | 東京多摩 | 山梨ワイナリーバスツアー | 山梨県笛吹市 ルミエールワイナリー |

Ⅲ. 甫水会収支関係

1. 収入について

- ① 甫水会費は、大学に委託徴収を依頼している。

甫水会費 5,000 円

第1部の入学生及び在在学生から徴収する。なお、留学生は除く。

第2部の入学生及び在在学生からは、任意加入として本部が徴収する。

第1部 25,679名 ----- 128,395,000円

第2部 333名 ----- 1,665,000円

26,012名 ----- 130,060,000円

- ② 雑収入：預貯金受取利息 等

2. 支出について

(1) 事業費

- ① 本部関連事業の主要行事である会員の集い・就職フォーラム、就職説明(懇談)会、会報発行、支部総会、等については大学の関連部署と協働を図り、予算を執行した。
- ② 支部関連事業の支部主催行事についても規程に準じて援助し、各支部の活性化を図った。
- ③ 学生協力費については、前年度どおり本会の目的に基づき、大学祭、クラブ・サークル、学生への奨学金等の援助金を大学の関連部署と連携して支給した。
- ④ 人件費は、事業費関連事務に伴う人件費を、労働契約書に基づき支出した。
なお、事務局嘱託職員の夏季及び冬季手当については、年度ごとに労働契約で決定することになっていることから、夏季及び冬季一時金を約4.5ヵ月分支給した。
- ⑤ 2023年度新規施策事項については、必要な経費を計上した。

(2) 管理費

- ① 会議費は、各会議等に要する旅費交通費等である。
- ② 通信費・印写費・支払手数料・備品費等事務に要する費用を科目ごとに計上している。
- ③ 人件費は、事業費関連事務以外の事務に伴う人件費を、労働契約書に基づき支出した。
- ④ 2023年度新規施策事項については、必要な経費を計上した。
- ⑤ 退職金・支払手数料について予備費より支出した。

(3) 特定資産取得支出

次回の周年事業に向けての準備積立金として100万円を特定資産とした。

以 上